

aFrame

electrorganic percussion

目次

1. 画面構成	3
2. 接続 / 切断 / プリント	4
3. エディット	6
4. ミュート機能	8
5. グループ・キーロック機能	9

1. 画面構成

以下、画面構成を示します。

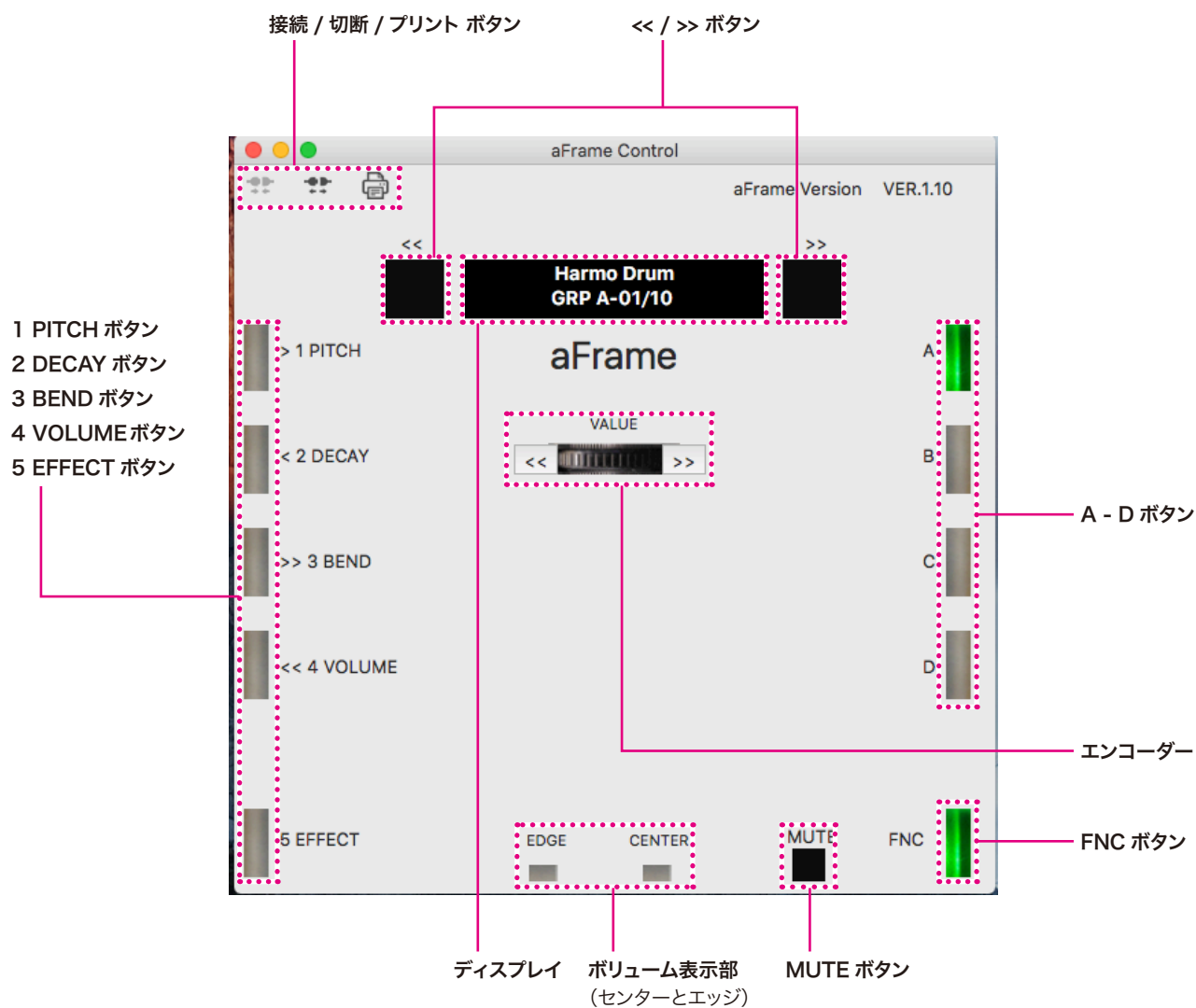


図 1

基本構成は aFrame 本体各部と同じですが、エンコーダーは << ボタンでデクリメント、>> ボタンでインクリメント動作します。また、ミュートは電源ボタンではなく、専用の MUTE ボタンを押すことでミュート / ミュート解除が可能です。

各ボタン操作による基本動作については aFrame クイックスタートマニュアルを参照下さい。

本アプリはクイックスタートユースを想定した簡易リモートコントロールアプリです。リファレンスマニュアル記載のボタン同時押しによるパラメータエディット動作には対応しておりません。

以降、本アプリケーション特有の操作について記載しております。

2. 接続 / 切断 / プリント

【接続 / 切断】

下表にボタンの状態とアプリとの接続状態についてまとめます。

表 1

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4
aFrame 未接続または接続で 電源 OFF →ボタン無効	aFrame 接続で電源 ON →接続ボタンが有効 押すとアプリと接続	aFrame とアプリ接続中 →切断ボタンが有効 押すとアプリとの接続を解除	aFrame とアプリ切断状態 →接続ボタンが有効 押すとアプリと再接続

【プリント】

Step 3 の aFrame とアプリ接続中はプリントボタンが有効です。

プリントボタンを押すことで、現在の音色情報、全グループの音色情報、各音色のパラメーター設定値をテキストファイルで出力することが可能です。

```

printLog.txt >>
=====
| GRP A-01/10 (Current GRP Bank-Num/Max) |
=====
| A-01 | I01:Harmo Drum | E01:Harmo D.Rev |
=====

| GRP A List Max:10 |
=====
|*A-01 | I01:Harmo Drum | E01:Harmo D.Rev |
| A-02 | I02:Hyper Pot | E02:Hyper P.Rev |
| A-03 | I03:Psyco Skin | E03:Psyco S.Rev |
| A-04 | I04:Spanky | E04:Spanky.Rev |
| A-05 | I05:Bessel Clone | E05:Bess.DlyP.S |
| A-06 | I06:Stereo Skin | E06:S.Skin.Ambie |
| A-07 | I07:Incantation | E07:Incant.PhsPM |
| A-08 | I08:BassOnBoard | E08:BassOnB.Rev |
| A-09 | I09:BalaPhonic | E09:BalaPh.DlyPM |
| A-10 | I10:HarmoVoice | E10:HarmoV.Rev |
=====

| GRP B List Max:10 |
=====
| B-01 | I11:Quajon | E11:Quajon Rev |
| B-02 | I12:Taikology | E12:TaikologyRev |
| B-03 | I13:Bamboo Drum | E13:Bamboo Rev |
| B-04 | I14:Tunnel Drum | E14:Tunnel Rev |
| B-05 | I15:Framey | E15:Framey Rev |
| B-06 | I16:Goblet Drum | E16:GobletD.Rev |
| B-07 | I17:Candeiro | E17:Candeiro.Rev |
| B-08 | I18:Snappin'Kit | E18:Snappy Rev |
| B-09 | I19:MetalSurface | E19:MetalS.Rev |
| B-10 | I20:Paper Drum | E20:Paper D.Rev |
=====

```

printLog.txt		
=====		
GRP C' List Max:10		
=====		
C'01	I61:Enchanted	E61:Enchnt.Ambie
C'02	I62:CaveExplorer	E62:CavExPresRev
C'03	I63:PrayingGong	E63:PryGgPresRev
C'04	I64:PunkyDroid	E64:PunkyDrd_DLY
C'05	I65:Alien'sCuica	E65:AlienCuiTDLY
C'06	I66:VolcanoDance	E66:VolcanD.Rev
C'07	I67:Harmo-Flare	E67:HrmFlrPdlyPS
C'08	I68:CritterYodel	E68:ParD.PresRev
C'09	I69:SlimyStroke	E69:SlmyPresFlg
C'10	I70:Drum Whippy	E70:DrmWhip/Wah
=====		
GRP D' List Max:10		
=====		
D'01	I71:Flex-Ambient	E71:FlxAmbRvLev-
D'02	I72:Underground	E72:UdGrdRevLev+
D'03	I73:ClockwiseDrm	E73:Cloc.DlyP.S
D'04	I74:Tablatron	E74:TblTroDlyTm-
D'05	I75:FaintInCoils	E75:FaintDlyT+
D'06	I76:ThirdEarDrum	E76:3rdEarPhsMn+
D'07	I77:VeggieDrum	E77:MTDlyVegiDrm
D'08	I78:ThunderStorm	E78:MTDlyThunder
D'09	I79:Li'lEmperor	E79:ChorusEmpero
D'10	I80:TribeTriplet	E80:Tribe_DlyP.S
=====		

printLog.txt		
=====		
I01:Harmo Drum		
=====		
ALGO	DSP_ALGO_INST	0,
PNUM	78parameters	78,
=====		
P-01	Main In:C50/E50	50,
P-02	MainOvt:Natural	0,
P-03	MainHrmNo.:14	14,
P-04	MainTune: 56Hz	56,
P-05	MainDcay: 2.0sec	20,
P-06	Main HFD:+0.20	20,
P-07	Main DQM: 26	26,
P-08	Main DFM: +11	11,
P-09	Main PFM: +17	17,
P-10	MainPSC:OFF	0,
P-11	MainMute:ON	1,
=====		

:
:

=====		
E80:Tribe_DlyP.S		
=====		
ALGO	DSP_ALGO_STDELAY	2,
PNUM	16parameters	16,
=====		
P-01	Type:Stereo In	0,
P-02	Time L: 300.0ms	3000,
P-03	Time R: 900.0ms	9000,
P-04	Feedback: 50	50,
P-05	HF Damp:0.90	90,
P-06	Pan Spread:100	100,
P-07	Wet Level: 25	25,
P-08	Dry Level:100	100,
P-09	Mod Rate: 2.5Hz	25,
P-10	Mod Depth: 40	40,
P-11	Mod Phase:180deg	180,
P-12	PressMode:SPREAD	4,
P-13	PressSens: 50	50,
P-14	PressAtck: 100ms	100,
P-15	PressRele: 100ms	100,
P-16	Delay Sw:ON	1,
=====		

3. エディット

下表にエディットするパラメーターと対応する番号のボタンを示します。

表 2

ボタン	パラメーター	設定項目	設定値
1 PITCH	Pitch	音程	16 - 12544 (Hz)
2 DECAY	Decay	音の減衰時間	0.1 - 10.0 (sec)
3 BEND	Bend Range	打面を強く押したときの ビッチの変化量	-100 - 100
4 VOLUME	Master Volume	音量	0 - 127
5 EFFECT	Effect	エフェクトの出力レベル	0 - 100

エディットするには、1 から 5 のボタンを左クリックした状態で、ボタンの位置を外してリリースすることで、エディット状態に入ります。

1 PITCH を左クリックしたままボタン以外の場所でリリース

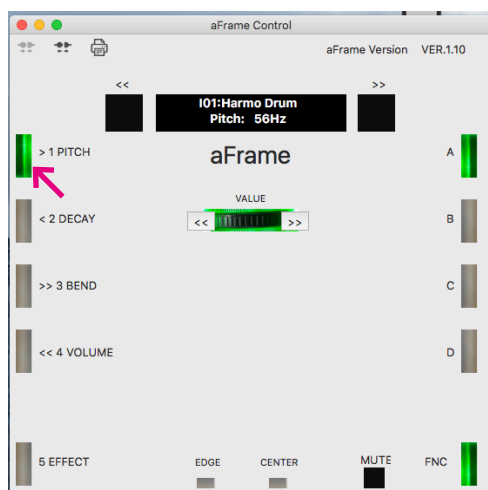


図 2

エディット状態、<< と >> を押すことで値を増減出来る

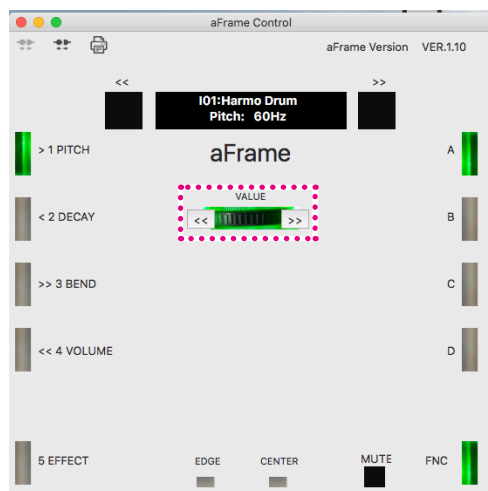


図 3

エディットが完了したら、1 から 5 のボタンを左クリックすることでエディット状態を抜けます。

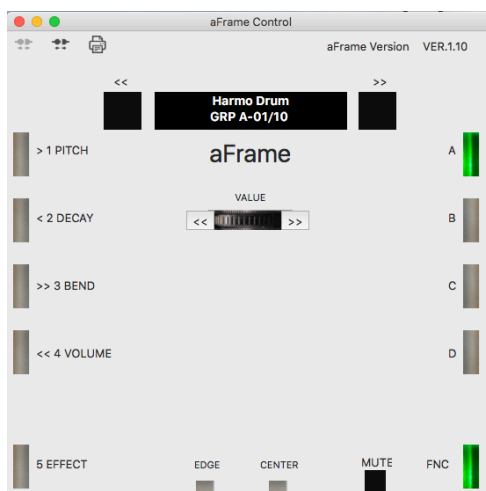


図 4

エディット後に 1 PITCH ボタンを左クリックすると、エディット後の Pitch が表示されます。

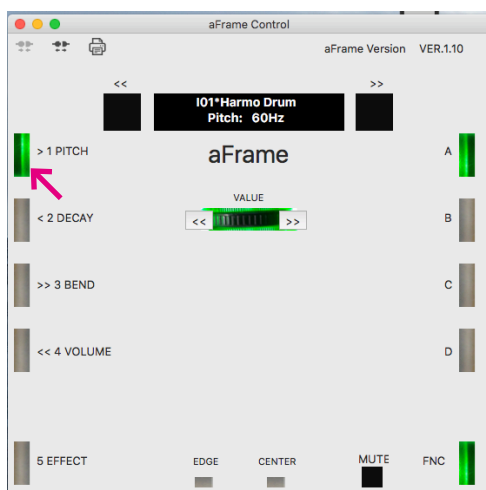


図 5

4. ミュート機能

アプリ右下のミュートボタンを左クリックすることで、ミュート機能が ON になります。
再度左クリックするとミュート機能が OFF になります。

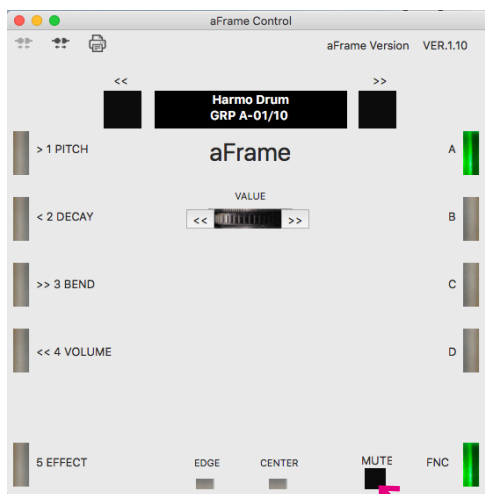


図 6

ミュート機能 ON の状態では、エンコーダー部分が赤色に点滅します。

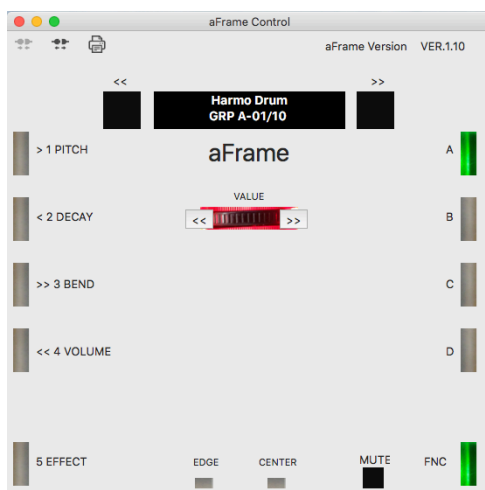


図 7

5. グループ・キーロック機能

A ～ D ボタンのどれかを約 2 秒間クリックしたままにすることで、ボタンが赤色点灯となりグループ選択機能がロックされます。

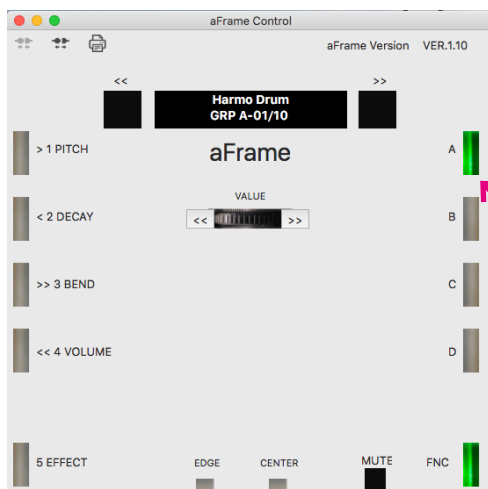


図 8

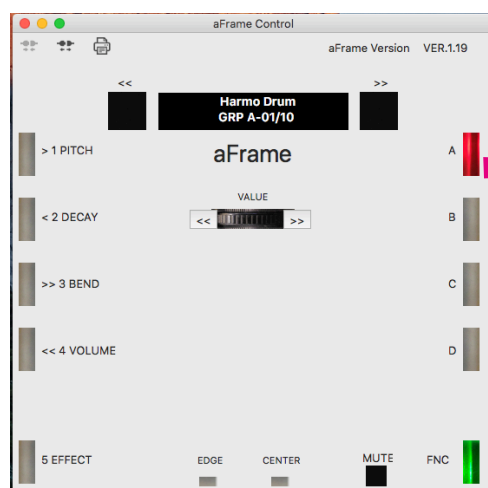


図 9

ロックの時にクリックしたボタンを再度約 2 秒間クリックしたままにすることで、ロックが解除されてボタンが元の色になります。

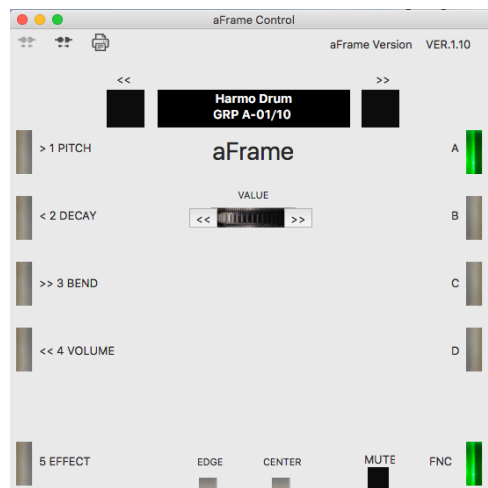


図 10